

活動名	不登校生スキルアップカフェと発達障がい児基礎学力支援事業		団体名称	特定非営利活動法人おおいたNPOデザインセンター
			活動テーマ	子どもの健全な育成を支援する活動
			活動の目的	①不登校・ひきこもり・社会的自立支援活動
■申請書の活動概要<150~200字>		■申請書のスケジュール	■各スケジュールごとの活動内容	
<p>フリースクールに通う子どもたち(中高生)が、社会との接点を持ち人間関係・コミュニケーション能力を磨くため、また将来の自立のため調理知識や技能を習得することを目的とし、交流カフェの運営を自主的に役割分担しながら行う。 不登校になりやすい発達障がいの生徒の基本的な学習能力を身に付けるための学習塾を実施し、不登校にならないような予防対策を行なう</p>		<p>H29.9、H30.3、H30.8 H29.9~H30.8 H29.9~H30.8</p>	<p>運営会議開催 不登校生が自ら行うスキルアップカフェ 毎月1回の開催 発達障がい児への基礎学力個別支援 月8回ほど開催(3~4月、8月休み)</p>	
■活動目標	発達障がいの生徒の基本的な学習能力を身に付けるための学習塾を実施し、不登校にならないような予防対策を行なうとともに、不登校生のコミュニケーション能力をカフェ運営を通じてスキルアップする			
■長期成果	不登校生のコミュニケーション能力が向上し、様々な知識が備わり、社会での自立生活につながる。また、後輩の指導もできるようになり、縦の人間関係も築くことができる。発達障がいを持つ生徒が自分の不得手の部分を解消することにより、学級でのいじめの防止や友人との対人関係が保て、集団のなかでも自信が保てる。			
■活動風景				
発達障がい児親の会とのカフェ		地域の方とカフェ		発達障がい児個別学習支援の様子
■上期の成果と下半期に向けた改善点		■実施体制		
<p>【スキルアップカフェ】 (成果) 小中学生(8名が入れ替わり)が中心に地域の方や社会団体グループ相手に、手づくりカフェ運営を実施。コミュニケーションの上達にも役立った。 9月から3月までに14回開催 ⇒地域からは認知症の方と家族が参加するオレンジカフェ(認知症カフェ)として継続してほしいと要望があがっている</p> <p>(改善点) ・メニュー決めに苦労するので参加グループからリクエストを事前にもらったりする ・支援スタッフの確保</p> <p>【学力支援】 最初小学生3名相手に始めたが、現在は2名に週1回3時間ほどの開催 3月より専門スタッフを増員して対応強化 ⇒生徒が通う小学校教員の方が、その手法を習い導入したいと校長に打診中。早ければ新年度から、通わせることのできない家庭に対して、学校での開催の可能性有り。</p> <p>(改善点) 週の開催日を増やす方向で検討中</p>		<p>実施主体:ハートフルウェーブ 不登校生対応、保護者会との連絡調整</p> <p>コーディネーター、情報発信、事業管理会計:おおいたNPOデザインセンター ※運営会議:ハートフルウェーブ、おおいたNPOデザインセンター、大学教員、その他支援員が参加。様々な対応への協議</p> <p>(その他の関係) 不登校支援協力:NPO共に生きる 情報提供:大分県発達障がい者支援センター 青少年自立支援センター ボランティア:一般主婦</p>		
〒 870-0844 (住所)大分県大分市大字古国府5-3 コーポふじの101 (団体名)特定非営利活動法人おおいたNPOデザインセンター (ホームページ): https://oitandesign.wixsite.com/ondc				助成金額 500,000円
				助成期間
				H29.9.1~H30.8.31

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。